

## NFT 利用規約

NFT 利用規約（以下「本規約」といいます）は、株式会社千葉銀行（以下「当行」といいます）が発行する NFT（Non-Fungible Token の略称で、ブロックチェーン上で発行されるデジタルトークンのうち、固有の値や属性を持たせた代替性のないものをいい、以下、当行が発行する NFT を「本 NFT」といいます）及び本 NFT に関するデジタルコンテンツ（以下「本コンテンツ」といいます）の利用条件を定めるものです。

本 NFT の発行サービス（以下「本サービス」といいます）を利用するにあたっては、本規約が適用されるものとし、ユーザーは本サービスの利用開始をもって本規約に同意したものとみなされます。

ユーザーが未成年者である場合には、事前に親権者など法定代理人の包括的な同意を得たうえで本サービスを利用するものとします。

### 第1条（本サービスの提供条件）

ユーザーは、LINE ヤフー株式会社が提供するアプリケーション「LINE」（以下「LINE」といいます）のインストール及び登録に係る諸手続（当行又は第三者が販売を行う場合にはその対価の支払いを含みます）を完了し、当行が定める方法（NFT サービス事業者及び NFT ウォレット事業者等の第三者サービスの利用を含みます）により、本サービス所定の NFT ウォレット（以下単に「ウォレット」といいます）を通じ、本サービスの利用を開始することができます。

### 第2条（本 NFT に関する利用許諾）

1. 当行は、当行から本 NFT を取得したユーザー（以下「本 NFT 保有者」といいます）に対し、本規約の定めに違反しない範囲で、本 NFT 保有者が保有する本 NFT 及びこれに紐づく本コンテンツについて、以下の各号の利用を行うことを許諾します。

- (1)個人的に又は家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において、本 NFT 及び本コンテンツを閲覧・鑑賞すること
- (2)ソーシャル・ネットワーク・サービス、ブログ、その他のインターネット上のメディア関連サービスにおいて本 NFT 及び本コンテンツを表示すること

2. ユーザーは、本 NFT はユーザーから第三者へ譲渡等が出来ない（当行所定の方法によりユーザー自身が利用する他のブロックチェーンウォレットに移転する場合を除き、他のブロックチェーンアドレスへの移転その他いかなる二次流通もできない）ものであることを了承のうえ、本 NFT を取得するものとします。

### 第3条（知的財産権の帰属）

本 NFT 及び本コンテンツに関する一切の著作権、特許権、商標権その他の権利（以下「知

的財産権等」といいます)は、当行又は当行にその使用を許諾した第三者に帰属します。本NFT保有者及びユーザーによる本NFTの取得によって、本NFT及び本コンテンツに関する知的財産権等が移転することはありません。

#### 第4条(禁止行為)

本NFT保有者及びユーザーは、以下の各号の行為を自ら行い、又は第三者に行わせてはならないものとします。

- (1)ウォレットに、本NFT以外のデジタルトークン(資金決済法上の暗号資産及び電子決済手段を含みます)を保存すること
- (2)本NFT及び本コンテンツを、本NFT保有者、ユーザー又は第三者の商品・サービスの広告、マーケティング目的等の営利目的で利用すること
- (3)本NFT及び本コンテンツと結びつけたNFTその他のトークンを作成、発行すること
- (4)法令又は公序良俗に違反する行為を行うこと
- (5)第三者の権利を侵害し、又は侵害する態様で本サービスを使用すること
- (6)本NFT及び本コンテンツを、暴力表現、性的表現、差別表現、残虐表現又は他人の権利を侵害する表現と結びつけて使用すること
- (7)当行、当行の関連会社及びSUSHI TOP MARKETING株式会社(以下「SUSHI社」といいます)の品位や信用を損ない、又は損なうおそれのある態様で本NFTを使用すること
- (8)本NFT及び本コンテンツを改変し、若しくは複製し、又は複製物の販売を行うこと
- (9)本NFT及び本コンテンツに関連して知的財産権等を取得し、又はその取得を試みること
- (10)本NFT及び本コンテンツに係る知的財産権等を侵害し、又は侵害するおそれのある行為を行うこと
- (11)本サービスを運営するためのサーバー又はネットワークに著しく負荷をかける行為
- (12)本サービスのソフトウェア等と相互に作用し、当行が利用することを認めていないプログラムを用いる行為
- (13)本サービスに用いられるプログラムを改変し、毀損し、逆アセンブルし、逆コンパイルし、又はリバースエンジニアリングする行為
- (14)不正アクセス行為
- (15)本サービスの不具合に関する情報を、当行以外の第三者に対して故意に提供し、又は開示する行為
- (16)当行、他のユーザー又は本サービスに関連する人物若しくは団体等であるよう振舞い、その他本サービスとの関連性について第三者に何らかの誤解を生ぜしめる行

為

- (17)本サービスの運営を妨げる行為、及び支障をきたす行為
- (18)当行又は本サービスの信用を損なう行為
- (19)本NFTを第三者に譲渡する行為
- (20)その他、当行が不適切と合理的に判断する行為

## 第5条（利用停止等）

1. 当行は、ユーザーが、本規約のいずれかの条項に違反した場合は、事前に通知又は催告することなく、当該ユーザーについて本サービスの利用を停止することができます。
2. ユーザーは、ウォレットに前条第1号に違反するデジタルトークンを保存した場合、当該ウォレットから当該資産を移転することができません。当行はその返金、返却、又は補償を行う責任を一切負いません。

## 第6条（個人情報及び広告）

1. 当行は、ユーザーによる本サービスの利用を通じて、ユーザーの個人情報を取得及び利用いたしません。
2. 当行は、ユーザーに対し、LINEを通じて当行又は第三者の広告を配信することがあります。
3. 今後、本サービスに関してユーザーの個人情報を取得又は利用する場合には、法令に従い、適切な公表を行い又はユーザーの同意を得る等の対応を行います。

## 第7条（サービスの変更、中止、終了）

1. 当行は、その裁量により本サービスの提供期間を決定します。当行は、何ら責任を負うことなく、いつでも、本サービスの全部又は一部について、その内容を変更し、提供を中止し、利用を制限し、又は終了することができます。ただし、ユーザーに著しい影響を与える場合（本NFTの画像データが消失する等）又は本サービスを終了する場合においては、ユーザーに対し、事前にその旨を通知するものとします。
2. 当行は、以下のいずれかの事由が生じた場合、ユーザーに対し事前に通知することなく、一時的又は長期にわたって、本サービスの提供を中止し、又は終了することができます。
  - (1)地震、津波、台風、雷、大雨、洪水等の自然災害、火災、停電その他の不慮の事故、戦争、争議、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供ができない場合
  - (2)本サービスの提供のため必要なシステム等の定期的な又は緊急のメンテナンス、ネットワーク回線の混雑、プロバイダー等の障害、当行又は委託先等への不正アクセス等により本サービスが提供できない場合
  - (3)法令又は行政庁の指示により本サービスの提供が困難な場合
  - (4)前各号に掲げるほか、事業上又は技術上の理由により、当行が本サービスの提供の

### 中止又は終了が必要であると判断した場合

3. 当行は、本条に基づく本サービスの変更、中止又は終了により、ユーザーに損害が生じた場合であっても、責任を負いません。

### 第8条（免責事項）

1. ユーザーは、本サービスにおいて提供されるサービス及び情報は、いつでも更新されうるものであることを了解するものとします。当行は、本サービスが中断やエラーの発生なく機能すること、そのサービス及び情報の存在及び内容の永続性を保証しません。
2. 当行は、本サービスの利用又は利用不能によって生じた損害（ウォレット中のデータを使用するために必要な情報の消失を含みます）について、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き、責任を負いません。
3. 当行は、本サービス及び本サービスにより提供される情報の完全性、確実性、妥当性、有用性、最新性、適法性又はユーザーの利用目的及び環境との適合性を保証しません。当行は、ユーザーが本サービス及び当該情報を利用し、又は利用できなかつたことによって生じる損害について、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き、責任を負いません。
4. 当行は、当行以外の者によって提供されるサービス（第三者サービス及びウォレットサービスを含みます）について、責任を負いません。
5. 当行は、本サービスからのリンクにより遷移可能な一切の第三者ウェブサイト（以下「第三者ウェブサイト」といいます）について、その内容等の適法性、整合性、安全性、正確性、公序良俗に反しないことその他一切の保証をしません。
6. 当行は、ユーザーによる第三者ウェブサイトの利用、及び当該利用を通して提供された商品又はサービス等に起因する損害や損失について、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き、責任を負いません。
7. 当行は、本サービスがいかなる第三者の権利も侵害していないことを保証しません。
8. 当行は、本サービスの利用に起因して生じたユーザー間又はユーザーと第三者との間の紛争に関し、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き、責任を負いません。
9. 当行は、本サービスに対する不正アクセス、コンピューターウイルスの侵入等、第三者の行為に起因してユーザーに生じる損害について、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き、責任を負いません。
10. 当行は、本サービスに関する情報の削除又は消失、本サービスの利用によるデータの消失、機器の故障又は損傷その他本サービスに関するユーザーが被った損害につき、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き、責任を負いません。

### 第9条（損害賠償）

1. ユーザーは、本規約に定める条項に違反し、又は自己の責めに帰すべき事由により当行又は他のユーザーに損害を与えた場合、当行又は他のユーザーに対し、その損害を賠償するものとします。

- 当行が当行の責めに帰すべき事由によってユーザーに対して損害賠償責任を負う場合、債務不履行、不法行為その他の法律構成を問わず、当行がユーザーに対して賠償すべき損害額は、当行の故意又は重大な過失による場合を除き、ユーザーが支払った本 NFT の購入代金の合計額又は 1 万円のうち高い金額を上限とします。
- 当行は、ユーザー同士の取引に関する一切の事項について責任を負いません。当行は、ユーザー同士の紛争に介入しないものとし、また介入する義務を負わず、ユーザーは当行に紛争の解決を求ることはできないものとします。

#### 第 10 条（反社会的勢力の排除等）

- ユーザーは、自らが反社会的勢力に該当しないことを表明します。
- ユーザーが、自ら又は第三者をして以下の各号に定める行為及びそれのある行為を行わないものとします。
  - (1) 暴力的な要求行為
  - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
  - (4) 風説の流布、偽計若しくは威力を用いて当行、当行の関連会社若しくは SUSHI 社の信用を毀損し、又は当行、当行の関連会社若しくは SUSHI 社の業務を妨害する行為
  - (5) その他、方法及び態様の如何を問わず、前各号に準ずる不当な行為
- ユーザーが反社会的勢力であることが判明した場合、当行は、事前の通知、催告等を要することなく、当該ユーザーに対する本サービス提供の全部又は一部の制限又は中止その他必要な措置を講じができるものとします。
- 当行は、前項に定める措置によりユーザーに生じた損害について、責任を負いません。

#### 第 11 条（本規約の改訂）

- 当行は次の各号の場合に、当行の合理的な判断により本規約を変更することができるものとします。
  - (1) 本規約の変更が、ユーザーの一般の利益に適合するとき。
  - (2) 本規約の変更が、本規約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 前項により、当行が本規約を変更する場合、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生日について、LINE を用いてユーザーに対し通知するものとします。
- 前項の定めにかかわらず、当行は、法令上、ユーザーの同意が必要となる本規約の変更については、別途当行所定の方法で当該ユーザーの同意を取得します。

#### 第 12 条（準拠法及び合意管轄）

- 本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。

2. 本サービスに関する一切の紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2025年12月22日制定